

見本

令和5年度小田原市市民活動応援補助金 第二次審査採点表(案)

令和4年12月22日
第12回会議
資料1-4

- 【留意点】
- ・「自主性」から「費用対効果」の6項目は、選考の視点に基づき「課題あり」と判断するものに×をつけ、理由を所見欄に記載してください。
 - ・「総合評価」は10点満点で採点してください。
 - ・「査定金額」欄には、申請金額の積算根拠が適当でないと考えられる場合、適正と思われる金額を記入し、理由を所見欄に記載してください。
 - ・「優れている」と思う点についても所見欄に記載してください。
 - ・第二次審査で記入した公益性の点数を変更する場合は、二重線を引き、その下に変更後の点数を記載してください。

グループ1

<委員名 >

コース	ラベル	事業名	団体名	希望金額 (円)	自主性	創造性	継続性	発展性	事業実現性	費用対効果	総合評価 (点)										査定金額 (円)	公益性 点数	所見 (×の理由、優れている点、金額の査定理由など)
											1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
ステップ A	青 A6	〇〇〇〇	〇〇〇〇	200,000	「課題がある」と判断するものに×をつけてください。						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		8	第一次審査の点数を記載しています。変更する際は二重線で抹消し、その下に変更後の点数を記入してください。
スタート	赤1	〇〇〇〇	〇〇〇〇	100,000	10点満点で採点してください。1～10のいずれかに○をしてください。						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		6	
ステップ B	青 B2	〇〇〇〇	〇〇〇〇	200,000							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		8	